

執筆者紹介（執筆順）

宇佐美 誠（うさみ まこと）

京都大学大学院地球環境学堂教授。法哲学専攻。

担当：1章・2章・6章・8章・14章，コラム④

業績：『気候正義』勁草書房，2019年（編著），『法哲学』有斐閣，2014年（共著），『グローバルな正義』勁草書房，2014年（編著），『法思想史の新たな水脈』昭和堂，2013年（共編著）など。

児玉 聡（こだま さとし）

京都大学大学院文学研究科准教授。倫理学専攻。

担当：3章・10章・11章，コラム②・⑥・⑦・⑧

業績：『入門・倫理学』勁草書房，2018年（編著），『終の選択』勁草書房，2017年（共著），『功利主義入門』ちくま新書，2012年，『功利と直観』勁草書房，2010年など。

井上 彰（いのうえ あきら）

東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻准教授。政治哲学・倫理学専攻。

担当：4章・5章・7章，コラム①・③

業績：『人口問題の正義論』世界思想社，2019年（共編著），『ルールズを読む』ナカニシヤ出版，2018年（編著），『正義・平等・責任』岩波書店，2017年など。

松元 雅和（まつもと まさかず）

日本大学法学部准教授。政治哲学・政治理論専攻。

担当：9章・12章・13章，コラム⑤・⑨・⑩

業績：『人口問題の正義論』世界思想社，2019年（共編著），『ここから始める政治理論』有斐閣，2017年（共著），『応用政治哲学』風行社，2015年，『平和主義とは何か』中公新書，2013年など。